

問 県営団地は築35〜36年になる。改築の検討はされているか。

経済建設部長 平成24年度に再生計画を策定し、建て替えが検討されている。平成25年度に基本計画、26年度に実施計画を予定している。

問 第1・第2団地は耐震構造に適合しているか。

経済建設部長 第1団地は全体の4割が非適合、第2団地は全体の8割が非適合と判定されている。

問 耐震基準はクリアしているか。

経済建設部長 耐震基準法の施行令改正は昭和56年で、両団地は以前の建物になる。

問 ベランダ等に剥離で鉄筋のむき出しがある。県は把握しているか。



知念 富信 議員

県営第1・第2団地の改築を

経済建設部長 両団地とも部分的には補修している。全面建て替えの工事着手には数年かかると思うため、補修の要望を県へ働きかけていく。

兼城十字路から役場向け県道の安全対策を問う

問 中央分離帯により、伊波金物店前の横断歩道はなくなるのか。

経済建設部長 南部土木事務所と沖繩県警との協議が決まっていない。

問 伊波金物店前の信号機、翁長商店前の信号機設置の計画はどうなっているか。

経済建設部長 中央分離帯の設置工事も進んでいる。県と関係機関との調整も始まるものと思うので、地域の要望に添った整備ができるよう要請する。



信号機設置を求める翁長商店と伊波金物店の周辺道路

人口表示板の年次更新を

問 町内の自治会に人口が表示されているが、平成17年度表示の人口表示板となっている。更新しないのはなぜか。

総務部長 町内の自治会に38か所設置している。老朽化が進んでおり、撤去の予定をしている。